

# 会 議 録

## 1 会議名

令和4年度第11回八千浦区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### 【報告事項】

- ・地域独自の予算の事業一覧について（公開）

### 【協議事項】

- ・「地域活性化の方向性」について（公開）

## 3 開催日時

令和5年2月24日（金）午後6時30分から午後7時30分

## 4 開催場所

八千浦交流館はまぐみ 多目的室

## 5 傍聴人の数

1人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・委員： 仲田紀夫（会長）、大島 進（副会長）、伊倉幹夫、笠原 武、  
笠原幸博、羽深栄一、平野和夫、柳澤 篤、渡辺孝三郎、渡邊修一  
（欠席者2名）
- ・事務局： 北部まちづくりセンター：中村センター長、小川係長、千田主任

## 8 発言の内容

### 【中村センター長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

### 【仲田会長】

- ・挨拶
- ・会議録の確認：羽深委員、平野委員に依頼

議題【報告事項】地域独自の予算の事業一覧について、事務局へ説明を求める。

【千田主任】

先日、正式に事業名が公表され、(仮称)が外れたので今後は地域独自の予算ということで説明させていただく。

・資料No.1「令和5年度地域独自の予算」に基づき説明

【仲田会長】

説明に対し質疑を求めるがなし。

次に【協議事項】地域活性化の方向性について、事務局へ説明を求める。

【千田主任】

本日は、まず、「地域活性化の方向性」について、キャッチフレーズ(表題部)と構成要素のどちらを先に協議するか決めていただきたい。その後、前回配布した資料No.3「八千浦区の地域活性化の方向性について」で出された意見「再整理」を参考に、資料No.2の検討シートを各委員から考えていただいて来たかと思うので、お話しいただきたい。

【仲田会長】

今ほどの事務局の説明があったが、まず、キャッチフレーズと構成要素のどちらを先に協議するかを決めたいと思う。

【伊倉委員】

私はキャッチフレーズを先に決めた。それを基にして、どのキャッチフレーズに合うのかと組み合わせて、構成要素を後にした。

【渡邊修一委員】

私もキャッチフレーズを決めないと、下の構成要素が決めづらいと思う。

【仲田会長】

キャッチフレーズを先に議論して、具体的にどういう構成要素があるか議論するほうがよいという話だがどうか。

(賛同の声)

それでは、キャッチフレーズから協議をしていくこととする。資料No.2「八千浦区における地域活性化の方向性検討シート」の中のキャッチフレーズの部分について、伊倉委員から順番にお願いします。

【伊倉委員】

八千浦区の歴史的風土という個性(強み、特性)をいかして、魅力ある自然の有効活

用、地域融和の環境づくりと新たなまちづくりを目指していきます。

**【笠原武委員】**

八千浦の海岸線に沿った保育園から老人会までの一体域という個性（強み、特性）をいかして、安心して暮らせるまちづくりを目指します。

**【笠原幸博委員】**

八千浦区の明るい町づくり協議会という個性（強み、特性）をいかして、NPO法人を設立します。

**【羽深委員】**

八千浦区の長い海岸線という自然と、9年間一緒の義務教育という個性（強み、特性）をいかして、海を中心とした自然の中で、強い絆を持った次世代の若者を育てる。

**【平野委員】**

八千浦区の豊かな自然、特に海・砂丘・防風林という個性（強み、特性）をいかして、地域で育てる未来の力、世代を超えてみんなが笑顔で安心して、自信を持って暮らせるまちをめざします。

**【柳澤委員】**

八千浦区の文化・歴史と海という個性（強み、特性）をいかして、イベントに他地区からも人を呼べる地区にしたい。

**【渡辺孝三郎委員】**

八千浦の海、文化財、文化の伝承、例えば、米大舟、或いは、各地区の神社、歴史の掘り起こし、そういったものを入れたいと考えた。キャッチフレーズとしてはどのような表現がよいのか迷っている。八千浦の魅力は文化と感じている。

**【渡邊修一委員】**

八千浦区の昔からの海岸線沿いからの住まいという個性（強み、特性）をいかして、まとまった地域感情を皆さんで発信していければいいのではないかと思う。

**【大島副会長】**

八千浦区の火力発電所との共存という個性をいかして、海外線及び火力の夜景を有効利用したイベントを行います。

**【仲田会長】**

豊かな歴史、文化と海岸線の強みと特性をいかして、人々が定着し、集い、世代を超えて交流できるまちを目指す。

皆さんの案には、共通点がいくつかあるが、どのようにまとめたらよいか。自然、海岸線、浜、海、歴史文化の伝承、他地区との交流、或いは、同じ地域間の交流、若者を育てていくということが、共通している事項かと思う。個別には、イベント、観光資源としての火力発電、防風林も出ている。

資料No.3から導き出していくと、八千浦区の個性としては、海岸線、砂浜、それから、一村一校ということで9年間同じメンバーで学んできたということ。この辺は八千浦区の個性として皆さんが考えておられた。それにプラスして、独自の歴史風土、文化の伝承が加わってくるのかと思う。

個性と特性という、例えば、八千浦区の特性としてこういう文言をいれる。それを個性と呼ぶか、特性と呼ぶか。どちらも共通して言えるのは、長い海岸線、浜辺だが、この辺はどうか。それぞれ他の皆さんの話を聞いて、こういう言葉でいこうという具体的な提案を求める。

先ほど、平野委員から出された意見が、キャッチフレーズとしてわかりやすかったと思う。もう一度、提案願いたい。

#### 【平野委員】

八千浦区の豊かな自然、特に海・砂丘・防風林という個性をいかして、地域で育てる未来の力、世代を超えてみんなが笑顔で安心して、自信を持って暮らせる町を目指します。

先ほど皆さんの発表の中で、歴史、風土、海岸、文化、海、海岸線をまとめて個性という形にしたらどうか。その内容によって、次の段階に進んだらどうか。

#### 【仲田会長】

八千浦区の特徴が入っていて、後半の部分は人材育成とか世代間交流が入っている。まず、文言的には、個性、特性を活かすということでどうか。

#### 【大島副会長】

伊倉委員の「八千浦区の海岸線で育った、培った、歴史的風土という個性をいかして何々します」という案がわかりやすいような気がする。

#### 【仲田会長】

資料No.2の「八千浦区の〇〇××という個性（強み、特性）をいかし」というこれを土台にして考えていく。平野委員が言われた部分はこれまでの協議で出された意見が結構入っている。豊かな自然、その中で、特に砂丘や防風林、海岸線。それから、皆さん

から出された意見が多かった歴史・文化。前回、参考資料として配布された元気の出るふるさと講座受講生が作成した「伝えたい八千浦の魅力」の中に我々が気が付いていない、遺跡、文化人、お寺にある句碑、それから、北前船をいかした建物などがある。それをキャッチフレーズとして、歴史・文化・風土にまとめて、例えば、長い海岸線と海を抱く豊かな自然と歴史、風土、文化。それをいかして何をするか。まず、世代間交流がある。人材育成として若者を育てていく。全員で文章を作り上げるのは大変だが、こういう要素とこういう要素を入れて、キャッチフレーズを作っていこうということでも構わないので、少しまとめていきたいと思う。

事務局にうかがいたいのだが、今日、要素を出して、この後、成文化はどういうやり方がよいのか。

#### 【千田主任】

今、いただいたご意見を参考にしながら事務局で、次回までに案として整理し、皆さんで協議して決めることもできると思う。

#### 【仲田会長】

まとめるとすれば、例えば、豊かな自然の中に何を要素として入れて文章化していくか、その辺だけ共通認識していきたいと思うがいかがか。

#### 【平野委員】

個性の中に、火力発電所の夜景もいれたらよいと思う。

#### 【仲田会長】

共通しているのは、長い海岸線、砂丘、特に防風林は他の地域にはない。特性・個性として歴史、風土、文化の伝承。それから、人材育成の中で若者をどうするか。交流は、世代間交流にするか、他地域との交流にするのか、地域の人々の交流といったものを繋げていけば、皆さん方が言われたことがキャッチフレーズにほとんど入ると思う。次の構成要素の中で重複して出てくると思うが、それは構わない。あと、9年間同じ机で同じ地域で学んでいくのは、この地域の特性なので、これをキャッチフレーズに入れるか、或いは、構成要素の中に入れていくか、その辺は構成要素のほうで議論をしていきたいと思う。特性、個性をどういう表現にするかは、今日の議論を経て事務局で案文を考えてくれるということなので、豊かな自然、海岸線、それから、新しいこととすれば、火力発電所の夜景、新しい世代に活力を与えるみたいなのも出てくると思う。こんな要素を入れて、キャッチフレーズを作ってはどうか。

次回、案文が出されれば、皆さん方がそれぞれ発表したものを、自分なりにアレンジして、次回議論できるようにしていただきたい。

キャッチフレーズは、今私が言ったような形で、事務局から案文を作っていただくということによろしいか。

(賛同の声)

次に、実現化していくための構成要素について意見を求める。

#### 【伊倉委員】

構成要素を4つにまとめた。

- 1つ目、海岸線周辺、有効活用の企画推進と保存（海岸線、防風林、砂丘）
- 2つ目、地域の観光資源PRと見学会の企画開催
- 3つ目、地域融和の環境づくりと促進（地域活動、世代間交流、人材育成）
- 4つ目、歴史・文化の伝承、新たなまちづくりの取組

#### 【笠原武委員】

私のほうでは2点だけ伝える。

- 1点目、明るい町づくり協議会を中心に年代の枠を超えた組織づくりと活動
- 2点目、保倉川放水計画をふまえての安心したまちづくりの取組

#### 【笠原幸博委員】

構成要素は、今まで出たのは全ていいと思うが、それを絵に書いた餅ではなく、実現させる方法としては、NPO法人を立ち上げて、実際にやっていくことができるのではないかということで、構成要素はすべて入る。

#### 【羽深委員】

構成要素は、皆さん方がお話しされたのと同じようなことを、私も列挙したので、特に変わったものはない。

#### 【平野委員】

- ・若者を中心とした年齢を問わず意見交換ができる環境づくりとコミュニケーションの推進
- ・一村一校のメリットを生かし、学校と地域が協力し、まとまったまちづくり
- ・イベント開催による地域のつながりを深める
- ・地域活動への積極的な参加の推進

#### 【柳澤委員】

- ・文化財の掘り起こし
- ・海水化工の跡地の利用

**【渡辺孝三郎委員】**

地域を知り、地域活性化のために海岸線の有効利用、或いは、歴史の掘り起こしが挙げられる。

**【渡邊修一委員】**

観光客に少しでもお金を落としてもらいたいと思っている。海水化工の跡地を利用してシーサイドビューキャンプ場を作ってもらえば、八千浦交流館はまぐみの入浴施設にお客が来るのではないか。

**【大島副会長】**

- ・海岸線を利用した地域外の人に興味を持ってくれるイベント、環境づくりの進行

**【仲田会長】**

- ・固有の自然（海岸・砂防林）の活用
- ・海を仲立として来訪者とのふれあい
- ・歴史・文化の伝承

構成要素は、地域住民に公表して一緒に実現していくということになれば、多くの構成要素が入るとばらついてくる。今、出された中で、共通しているところが結構多いと思うが、どのようにまとめたらよいか意見を求める。

**【平野委員】**

なかなか集まらないと思うので、キャッチフレーズのように皆さんの記入した検討シートを事務局に渡して、一つにまとめてもらってはどうか。

**【仲田会長】**

素晴らしい提案である。事務局に渡して、事務局が、その中から共通点等を整理して何項目かにまとめる。そのほうが作業としてはわかりやすいし、皆さんの意見が反映されると思う。

そのまま出していただくので、事務局から問い合わせができるように、記名してほしい。次回以降、事務局がまとめたものを具体化していく協議に入りたいと思う。

その他に事務局から何かあるか。

**【千田主任】**

次回協議会については、年度明けの4月に開催させていただきたいと思う。日程につ

いては、会長と調整させていただき、日程が決まり次第開催案内を送付させていただく。

**【仲田会長】**

他に何かあるか。

**【中村センター長】**

八千浦区地域協議会で自主的審議事項として意見書を提出された、八千浦中学校の体育館については、令和5年度予算に教育委員会のほうで、体育館の外壁、屋根、トイレの改修の設計委託をするという形で予算を提案する運びになった。最終的には議会で予算が議決されてからになるが、提案した旨を報告させていただく。

**【仲田会長】**

議論をしてきたものが、具体的に設計委託が予算提案をされたということなので、次回の協議会の中で具体的なことを説明いただければと思う。一応、その様に事が進んでいるということでご承知おき願いたい。

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 北部まちづくりセンター

TEL : 025-531-1337

E-mail : [hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp](mailto:hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp)

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。